

エノキグサ (榎草)

名前の意味^{いみ}：葉が榎のような草の意味。

分類：双子葉類、トウダイグサ科、エノキグサ属

好きな場所：日当たりのよい^{みちばた}道端、畑

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた^{じせい}(自生)

特徴：榎のようなゆがんだ葉、ゆがんだお皿のような総ほう。

種子の運ばれかた：

花弁の数：花弁はない

花の時期：7—9月

食べ方：食べられるけれどもおいしくない

見分け方：クワクサは葉の幅が広く鋸歯の形が半円形。エノキグサの鋸歯は丸みがなく、ギザギサ。

見つけやすさ ★★★

見分けやすさ ★★★

総合難易度 ★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)